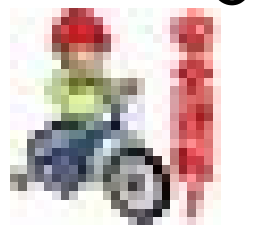


Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features

5月は「自転車月間」です!

どんどん暖かくなる5月。

小学生の皆さんも自転車で出かけることが多くなりますね。



5月は「自転車月間」として、全国的に自転車の安全運転や交通事故防止への取り組みが活発に行われます。

自転車の交通ルールを守って、交通事故に遭わないように気をつけましょう。

自転車の正しい乗り方

～自転車に乗る時は、特に次のことに注意しましょう～

- ☆ ブレーキやライトが故障している自転車には乗ってはいけません。
- ☆ サドルにまたがった時に、足が地面につかないような、体に合わない自転車には乗らないようにしましょう。
- ☆ 自転車の二人乗りはしてはいけません。
- ☆ 傘をさしたり、物を手やハンドルにさげて乗ってはいけません。
- ☆ 犬などの動物を引きながらもいけません。



これが大切!! 自転車の安全利用五則

自転車のベルって どんなときに使うの?

みなさん、自転車に乗って歩道を通っているときに、歩行者に「邪魔だ!」と言わんばかりにベルを鳴らしてはいませんか?

歩道は「歩行者が優先」です。

自転車のベルやブザーは、周りがよく見えない交差点などで、自分の存在をまわりに知らせるためなどに鳴らすものです。

マナーを守って、安全運転をしましょう。

- 一、自転車は、**車道が原則**、歩道は例外
◎ **小学生は歩道を通ってもよいことになっています。**
- 二、**車道は左側**を通行
- 三、歩道は**歩行者優先**で、**車道寄り**を徐行
- 四、**安全ルール**を守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での**信号遵守**と**一時停止**・**安全確認**
- 五、**子どもはヘルメット**を着用